

市民講座Ⅱ

地学はおもしろい！～知多のジオサイトを楽しむ～



<概要>

- 日時 第1回：令和4年9/10（土）「土に訊くー常滑の古生物学者「伊奈治行」について・恐竜人気、恐るべし
第2回：令和4年10/8（土）「390万年前の巨大噴火ー大谷火山灰層を観る（野外巡検講座）」
第3回：令和4年11/12（土）「深海生物化石の調査（完全版）」
- 会場 中央公民館（2回目は現地巡検）
- 講師 森 勇一さん（東海シニア自然大学講師）
- 参加者 第1回：37人、第2回：30人、第3回：30人

<内容>

• ジオサイトとは、地球の営みやヒトの自然への働きかけなどが観察・体験できる場所です。「東海のジオサイトを楽しむ」の著者である講師が、常滑市の大谷火山灰層や南知多町の師崎層群深海生物化石の発掘調査成果などについて、分かりやすく解説しました。

<受講者感想>

• 森先生の分かりやすい資料とお話で、難しい内容も楽しく理解することができました。地学について興味がつきない、充実した講座でした。• 普段、何げなく見てた地層には、たくさんの情報があり、昔何が起こったのか、いろいろ知ることができるんだなと思いました。講座のテーマどおり、大変おもしろかったです。• 50年前にこんな話を聞けていたら、何か私の人生変わっていたかな、と思いました。今地学が高校であまり学習されていない事、もったいないです。